

事業番号	02 06 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	鉄道振興対策事業費	部局	企画振興部	課・室	交通政策課	
		実施期間	S42 ～	E-mail	kotsu@pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

県内鉄道事業者は、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度において全社が赤字決算であり、依然厳しい経営環境にあることから、安全・安定運行の維持が課題。

また、北陸新幹線については、大阪まで全線開業により整備効果が完全に発揮され、県民の利便性向上に加え、経済・観光等に大きな効果が期待されるが、敦賀～新大阪間は未着工の状態。

2 事業目的

鉄道の安全・安定運行を維持する等の取組を支援し、県民の移動と地域間交流の手段を確保する。
 県民が北陸新幹線の開業効果を享受するため、北陸新幹線の早期全線開業を促進する。

3 事業目的を達成するための取組

①県内鉄道における安全・安定運行の維持と利便性の向上

- ・鉄道路線の安全性向上のため、必要な設備整備に対して補助等の支援を実施
- ・移動円滑化による利便性向上のため、鉄道駅におけるエレベーター等の設置に対して補助を実施
- ・各路線の沿線自治体等で構成する活性化組織に参画し、利用促進や要望を実施

②北陸新幹線の建設促進

- ・沿線都府県で構成する「北陸新幹線建設促進同盟会」により、北陸新幹線の敦賀以西における早期着工、早期開業を国等に対して要望
- ・早期全線開業の啓発のため、「北陸新幹線建設促進同盟会」により、建設促進に関する調査研究及び広報等を実施



4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値			
①-1	鉄道利用者数	千人	67,017 (R1実績)	51,603 (R2実績)	↘	54,364	↗	57,125	県民の移動と地域間交流を支える鉄道の活性化を図るため、鉄道の利用者数を指標として設定し、利用者数の増を目標とする。
①-2	鉄道施設の老朽化、設備不良に起因する重大事故の発生	件	0	0	→	0	→	0	鉄道の安全・安定運行を維持するため、重大事故の発生件数を成果指標に設定し、発生しないことを目標とする。
①-3	平均利用者数が3,000人/日以上等の駅におけるエレベーター等整備率	%	95.0	94.4	↘	94.4	→	94.4	国の基本方針で令和7年度末までにバリアフリー化する基準に該当する駅について、令和7年度末までに整備率100%にするため、令和5年度時点は整備率94.4%を目標とする。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（指標名）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
1-4①	公共交通の充実をはじめ移動の利便性・快適性の向上	公共交通機関利用者数	千人	2018 (H30)	104,813	2019 (R1)	98,307	2020 (R2)	69,077	2026 (R8)	100,000
3-1④	本州中央部広域交流圏の形成	該当なし									

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)	506,450		506,450	222,450		3.0
	(要求)	506,450		506,450	222,450		
R4年度	108,292	382,028	153,428	643,748	305,748		3.0
R3年度	0	466,653	331,740	798,393	212,013	667,316	3.0
予算要求からの 主な変更点	要求どおり						

事業番号	02 06 02	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	鉄道振興対策事業費		部局	企画振興部	課・室	交通政策課

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	鉄道振興対策事業費	464,853 千円	380,228 千円	(予算案) 504,650 (要求) 504,650 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	地域鉄道安全性向上事業費補助金	補助金	鉄道路線の安全性向上のため、必要な設備整備に対して補助を実施 支給対象4者、支給額478,587千円	
2	利用者にやさしい駅舎の整備事業補助金	補助金	移動円滑化のため、鉄道駅におけるエレベーター等の設置に対して補助を実施 支給対象1者、支給額19,500千円	
3	大系線利用促進輸送強化期成同盟会負担金	負担金	大系線利用促進輸送強化期成同盟会の構成員として、要望活動、啓発、広報、利用促進活動を実施 総会1回出席、要望活動1回参加	
4	中央東線高速化促進広域期成同盟会負担金	負担金	中央東線高速化促進広域期成同盟会の構成員として、要望活動、啓発、広報、利用促進活動を実施 総会1回出席、要望活動1回参加	
5	大系線活性化協議会負担金	負担金	大系線活性化協議会の構成員として、啓発、広報、利用促進活動を実施 総会1回出席	
6	【新】しなの鉄道活性化協議会負担金	負担金	しなの鉄道活性化協議会の構成員として、調査、利用促進活動、生活交通改善事業計画策定を実施 協議会1回出席、生活交通改善事業計画策定	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	北陸新幹線建設促進費	1,800 千円	1,800 千円	(予算案) 1,800 (要求) 1,800 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	北陸新幹線建設促進同盟会負担金	負担金	同盟会が建設促進等に係る国等への要請活動、建設促進に関する調査研究及び広報等を実施 要望活動4回参加	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
3	しなの鉄道設備投資等借入金損失補償	債務負担行為 (元金 1,650,000千円+利息) 千円	債務負担行為 (元金 1,330,000千円+利息) 千円	(予算案) 債務負担行為 (元金 1,000,000千円+利息) (要求) 債務負担行為 (元金 1,000,000千円+利息) 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	しなの鉄道設備投資資金等借入金損失補償	直接	しなの鉄道の設備投資資金等借入金の金利負担を軽減するため、県が金融機関に対し損失補償を実施 元金1,000,000千円及びその利息に対して、損失補償を実施	